

会議の概要

会議の名称	第2回 あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会
開催日時	令和2年10月9日（金） 午後2時
開催場所	甚目寺総合福祉会館 2階 ふれあいルーム1
議 題	1 第8期あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画骨子（案）について
会議資料	1 あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員名簿 2 あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画骨子（案） 3 第8期実施スケジュール 4 体系比較表
公開・非公開の別 （非公開の場合はその理由）	公開
傍聴人の数 （公開した場合）	なし
出席委員	木全 克己 下方 辰幸 梅屋 崇 藤井 雅臣 井村 なを子 宮治 正三 村上 千代子 守屋 公恵 杉本 吉之 小野 浩司 後藤 幸元
欠席委員	富田 悦充 覺前 淳 渡邊 剛 服部 章平
事務局	高齢福祉課長 菱田 基久 主 幹 宮地 賢一 課長補佐 中井 基人、林 繁子 係 長 近藤 崇彰、伊藤 有為 主 査 伊藤 善崇 健康推進課長 長谷川 真二 主 査 植田 弥生 Next-i 株式会社 安村 眞也

議事内容

<p>事務局</p>	<p>本日は、ご多忙のところ、あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会にご出席賜り、ありがとうございます。</p> <p>ご案内の時間がまいりましたので、只今より始めさせていただきます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止も含め、本日は通常よりも大きい会場とさせていただきます、また窓等も開けたままで進めさせていただきますのでご了承ください。</p> <p>今回の策定委員会は『あま市審議会等の会議の公開に関する要綱』第3条に基づき公開で開催いたします。また、同要綱第7条に基づき、本日の策定委員会終了後、会議録を作成し、市公式ウェブサイトへ会議録を掲載することとなっておりますのでご承知ください。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、1時間程度の会議を予定しております。皆様、ご協力のほどよろしくをお願いいたします。</p> <p>なお、富田委員、覺前委員、渡邊委員からご欠席の連絡をいただいておりますので、あらかじめご報告させていただきます。</p> <p>また、社会福祉協議会会長の服部委員におかれましては、少々遅れてお見えになるということで、ご連絡をいただいておりますので、併せてお願い致します。</p> <p>まず初めに、本日お配りさせていただいている資料の確認をお願いします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 次第 2. あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画 計画骨子案 3. 体系比較表 4. 第8期実施スケジュール 5. 委員名簿 <p>の5点でございます。</p> <p>皆様、資料の不足等ございませんでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>続きまして、今回、新たに委員になられた方もお見えですので、委員の皆様を紹介させていただきます。</p> <p>なお、委員の任期は、『あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会要綱』により、計画の策定が完了するまでとなっておりますので、よろしく申し上げます。</p> <p>学識経験者といたしまして 元 日本福祉大学准教授 あま市レクリエーション協会会長 木全委員 木全委員には当委員会の委員長に就任していただいております。</p> <p>同朋大学社会福祉学部特任准教授 牧村委員</p> <p>関係機関又は団体の代表者といたしまして</p>

	<p>海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター運営委員会 委員代表 下方委員</p> <p>市民病院管理者 梅屋委員</p> <p>薬剤師会あま市代表 藤井委員</p> <p>老人クラブ連合会会長 宮治委員</p> <p>女性の会会長 村上委員</p> <p>民生委員児童委員協議会会長 井村委員 井村委員には当委員会の副委員長に就任していただいております。</p> <p>ボランティアセンター運営委員会委員長 立松委員</p> <p>居宅介護支援事業者代表 守屋委員</p> <p>シルバー人材センター会長 杉本委員</p> <p>行政関係職員としまして 市民生活部長 小野委員 福祉部長 後藤委員 でございます。</p> <p>事務局といたしまして、高齢福祉課長のわたくし菱田、主幹の宮地、課長補佐の中井、課長補佐の林、係長の近藤、係長の伊藤、健康推進課長の長谷川、健康推進課の植田でございます。</p> <p>なお、この委員会におきましては、あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画作成を委託しております Next-i 株式会社の安村氏を同席させていただきたいと思っておりますので、委員長の許可をお願いします。</p>
委員長	同席を許可します。
	Next-i 株式会社入室
事務局	<p>続きまして、議事に入らせていただきます。 ここからの議事の進行は木全委員長にお願いいたします。</p>
委員長	<p>それでは、議事に入らせていただきます。 「(1) 第8期あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画骨子(案)について」を議題とします。 事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	資料に沿って説明
委員長	事務局からの説明が終わりましたので、質疑に入ります。 質問等ある方は挙手にてお願い致します。
委員	42 ページの「高齢者の生きがい活動への支援」という所なのですが、私はシルバー人材センターを担当しております、シルバー人材センターなどと連携しということを書いていたいただきましたが、高齢者生きがい活動と申しますと、どうしても就労支援は大きな問題になってくると思いますが、現在の計画に書いてある市の施策体系に就労支援という言葉がないのですが、ここに書いてあるのは地域のかかわりやボランティア活動、体力づくり、趣味といったことが上がっていますが、大きな生きがい活動としての柱になるのではと思っていますが、安倍前首相もおっしゃっていたように、生涯現役、一生涯にわたって働いてくださいということが出ていたと思いますが、そういう施策を生きがいづくりや健康づくりから言っても、高齢者の福祉としては重要だと思うのですが、そういう記載が出てこないというのはいかがなのでしょう。
委員長	事務局、お願いします。
委員	高齢者の生きがい活動は、これから元気な高齢者も体が弱った高齢者も、一緒に暮らしていくという社会を目指すことを考えていますので、今回、高齢者の生きがいというところで、あくまでも就労というものに限定するわけではなく、色々なものすべてを含めて考えていきたいと考えていますので、あえて就労ということで限定はしていない形になっています。
委員	目標として書いてあるのはいいのですが、体系として5-1、5-2、5-3、5-4が高齢者生きがい活動への支援ということで書いてありますが、就労支援という言葉が書いていないのですが、私としては生きがい活動というと地域の方に、ボランティア、趣味、体力づくり、そういったものと合わせて就労というのは大きな問題だと思うのですが、高齢者の福祉計画の中でそういったものが全然出てこないというのはいかがなものかと思うのですが、確かに、私の方も市の方から多額の補助金をいただき、高齢者の就労をやっていますが、シルバー人材センターだけが就労ではありませんよね。その他にもいろいろな方がお見えになって、働いていらっしゃる方もいますし、定年延長もどんどん続いている状況ですが、こういう高齢者福祉計画という所で、高齢者生きがい活動への支援という所で、基本目標として謳われているにもかかわらず、就労支援の言葉が施策体系に全然出てこないというのは、少しおかしいのではないかと思います。
委員長	事務局、お願いします。
事務局	委員のご質問ですが、施策の体系の中には改めて出してはいませんが、施策の5番の高齢者生きがい活動への支援というタイトルで、5-1で地域支え合い活動の推進という項目があります。この地域支え合い活動の推進の中に、様々、どんな活動をするかということが、色々な事業計画がありますが、その中の一つとして我々が考えているのが、高齢者の就労支援

	<p>で、そのことについてはこの中に入れるという形を考えています。</p> <p>また、それ以外にも、老人福祉センターの活用など、これは第7期の状態ではありますが、そういったところで触れていく形をとっていますので、あえて施策体系の中見出しに挙げるものではなく、あくまでも地域支え合い活動の推進の中の一つの活動としてとらえておりますので、よろしくお願いいたします。</p>
委員	<p>就労支援と地域支え合い活動というのは、私は素直にこの言葉を読むと違うと思うのですが、確かにシルバー人材センターへの補助金等は地域支え合い活動の推進ということでいいのですが、私が言いたいのは、全体的な就労支援ということも、高齢者の生きがい対策として項目に盛り込むべきではないかと申し上げているのですが、シルバー人材センターの事というのは、地域支え合い活動や地域活動へも該当していくと思いますが、もっと広い意味で、施策体系は計画のもとになるものだと思いますが、そこに基本目標に就労支援について書かれていても、体系の方に何もそういう言葉が出てこないということはおかしいと思うのですが、だから、例えば5-5で就労支援関係の項目を入れるなど、大きな生きがい対策としての希望する人がいくつになっても働けるような体制を、市としてできないは別として、盛り込んだ方がいいのではないかとということなのですが、よろしくお願いします。</p>
委員長	<p>委員の就労支援という項目、事務局から5-1から支え合い活動推進の中に就労支援を入れているという所で、少し捉え方にズレがある様ですが、他の委員の方はいかがでしょうか。</p> <p>具体的に5-5で新たな項目案という意見もおっしゃっていただきましたが。</p> <p>事務局、お願いします。</p>
事務局	<p>今回の体系案ですが、1-1から5-4までの体系があり、その中にどのような活動をするのかということが出てきます。そうすると、今、就労支援だけを一つ出してしまうと、それに対する活動というと、就労支援だけになってしまうのではと思いますので、そのため、あくまでも5-1の中で就労支援をうたったり、第7期計画で言いますと、福祉センターの活用についてうたったり、ふれあい事業の事であったり、サロンであったり、といった形をとっておりますので、就労支援だけを頭出しにすると、その下につく計画としては、特に広がりがなく、一つだけになってしまうのではと考えているのですが、そういった意味でこのような形をとっているのですが。</p>
委員	<p>今の説明を聞いていると、入れていただけそうな気はしていませんが、この後の、施策の柱の後の枝の部分はまだなので何とも言えませんが、何回も言っている様に、趣味や地域活動と並んで就労は大きな生きがい活動だと思いますが、やはりいくつになっても人間社会のかかわりを得たい、出来れば自分の経験を活かして働きたいという希望が強いと思うのですが、これはもともと大きな柱だとは思いますが、ここに出てこないとい</p>

	うのが、基本目標のところにはシルバー人材センターなど様々な連携をと いう文言を入れていただいています。施策の柱の中に就労支援が何も出 てきていないというのは、と少し思っていました。ただ、枝の方で考えて いただいていたのであれば、それで結構です。
委員長	それでは、柱や目標の中から、具体的な活動を入れていただけるという ことで、前向きに事務局に検討して頂きたいと思いますが、事務局いかが でしょうか。
事務局	項目をあげて、そこにどのような事業をするのかということとをあげてい くこととなります。 例えば就労支援ですと、どういう事業をやっていくのか、それが成果目 標ということになっていきますが、今だと地域支え合い活動の推進の中で 成果を考えているのですが、あくまでも就労支援というところで、どうい た成果目標が出てくるのかということが分からないということなのですが。
委員長	まだ不確定なポイントもありますが、これを基に細かい具体的な項目を 考えていただくということで、進めますが、皆さんよろしいでしょうか。
事務局	今、貴重なご意見をいただきましたので、我々の方で一度検討してい きたいと思えます。
委員長	よろしくお願ひします。 その他にご質問、ありますでしょうか。 では、私の方から一つ質問させていただきます。 ただいまの基本目標5の所で、5-4にスポーツ・レクリエーション活 動の推進とあります。 いわゆるあま市の総合計画の中で、先ほどのページで言っていると2ペ ージですね、あま市のスポーツ基本計画が無いということで、今進められ ていると思いますが、その中で紙面会議の中で委員からの質問もあつたか と思ひますが、健康推進課、スポーツ課と色々と連携を取っていくという、 言葉では簡単ですが、実際のところ、そういった窓口を横のつながりを強 化するための会議や打ち合わせというのは現在あるのかなのか、今後、 そういうのを作ってやられるのかをお聞きしたいと思ひます。
事務局	健康推進課とスポーツ課等の、健康とスポーツという関係で、打ち合 わせをしているかというご質問ですが、そちらについてはまだ現在、実際 の所は行われていません。 ただ、今後、やはり健康とスポーツ、文化は連携を取っていくかなくては いけないということで、今後、そこの方を進めていきたいと思ひます ので、よろしくお願ひします。
委員長	ありがとうございました。 その他よろしいでしょうか。
委員	先ほどの委員のご意見もそうですが、5番の高齢者生きがい活動の所 に、ボランティアという言葉が出ていません。今後、細かい施策の所でボ ランティア活動などの言葉が出てくるのかなと推測しておひます。

	<p>今回、新たに地域共生社会の実現にむけた体制づくりということで、とても力を入れていくべき部分だと思います。生涯活躍のまちづくりという風に言われていますが、ボランティアは一つの重要な形だと思っていますので、それを入れていただけるのかどうかということと、先ほど委員の発言の時に私は意見を申し上げませんでした。委員の意見に私も賛同しております。今、働き方が非常に大きく変わりつつあります。企業の就労構造が変わっていくと思っています。ピラミッド型の構造が変わり、50代くらいで早期退職をして、副業や兼業や、そのまま自立して長く働くというような人たちが増えていくと思っています。そうなった時に、あま市として、就労の形をどう支援していくのか、高齢福祉計画の中だけでは納まらないかもしれませんが、商工会との連携など、就労という切り口で高齢の方をどう支えるのか、位置付けるのかということだと思いますが、5番の生きがい活動という風にくくってしまうと、少し限界があるのかなと思いますが、就労支援ということは、一つ時代の変化の中でやはり私自身も委員と同じような感覚で大きな柱としておくべきかなと思いますので、意見としてお伝えいたします。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。 その他、よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>介護保険の最終目標というのが、各々の生き方で、在宅にせよ施設にせよ、生涯を終えることができるように、ということは分かるのですが、今はこういう言葉は使わないかもしれませんが、私が以前、介護保険を少しやったときに、24時間365日体制を目指すということがあったのですが、今はどうなのでしょう。例えば、介護を必要とされる時間は、24時間毎日いつでも受けられるような体制を作っていくというのはあると思いますが、色々な形で今、参入業者も社会福祉法人から株式会社まで色々な所があるのですが、やはり最終目標としては、24時間365日というのは、今はないのでしょうか。お尋ねします。</p>
委員長	<p>事務局、お願いします。</p>
事務局	<p>現在、地域密着型のサービスとして、24時間対応する、在宅において中重度の方を見ていただけます、定期巡回・随時対応型訪問看護介護というサービスが、昨年度末からスタートしています。現在、訪問でヘルパーと医療の関係で訪問看護が入られる体制のサービスとなっておりますが、コロナの関係もありますので、なかなか利用が進んでいないというのも正直なところですが、そういった体制で整備を進めておりますので、全くないわけではないのでよろしくお願いいたします。</p>
委員長	<p>その他、ご質問等いかがでしょうか。 よろしいでしょうか。</p>
委員	<p>今、これからの進め方に影響すると思いますが、今お話があったように、いくつか再検討の意向があったり、これから採用される具体的な施策によっても、この体系等が必要になる可能性があるのかなと思うのですが、流れとしては、この体系から落とし込むような形で施策を抽出するので、今</p>

	<p>日お答えしていただいた内容は、ある程度固まったものとして考えていく必要があるのか、それとも今後の出てきた課題や具体的な施策によって修正されるようなものなのかを教えてくださいたいです。</p>
委員長	<p>事務局、お願いします。</p>
事務局	<p>今、お示しさせていただいたのは、骨子の案という形になるのですが、就労の関係や考え方の違いなど、色々な意見をいただいておりますので、これを基にしながら、皆さんの意見をお聞きしながら検討していく形になるかと思えます。</p>
委員	<p>ということは、また見直しが行われる可能性がある、大きくは変わらないにしても、中の具体的説明の中に加わる、例えば就労支援がどこかに加わる等の変化は起こりうるという解釈でよろしいでしょうか。</p>
事務局	<p>その解釈で結構です。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>今後のスケジュールを最後に確認する時にあると思いますが、これを基にまた練り直す、あるいは皆さんの意見が新たに出れば入れていただけるということになるかと思えます。</p> <p>その他よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、第8期あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画骨子案についての審議を終了したいと思います。</p> <p>それでは「その他」について、事務局からお願い致します。</p>
事務局	<p>その他の所ですが、第8期の実施スケジュールについて説明させていただきます。</p> <p>資料をご覧ください。</p> <p>今回は第2回の策定委員会になっております。こちらが10月9日、本日ア第2回の策定委員会になります。</p> <p>今後といたしましたは、第3回策定委員会を11月20日に行う予定をしております。内容といたしましては、あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画素案についてを議題としております。</p> <p>また、この後パブリックコメントを12月中に行いまして、その後第4回の策定委員会を1月18日に予定しております。第4回の策定委員会では、パブリックコメントの結果報告についてと、あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画の最終承認が議題となります。</p> <p>11月20日は金曜日、1月18日は月曜日となっております。</p> <p>この予定となっておりますので、よろしく申し上げます。</p>
委員長	<p>今後のスケジュールについて、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、本日の議題・連絡事項は全て終わりましたので、事務局へお返しします。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>15時から1時間という目標の中で、委員長にはお気遣いいただきましてありがとうございました。</p> <p>本日、委員の皆様から頂きました意見等について、来月に1回、パブリ</p>

ックコメントを挟んで1月に1回、1月は最終承認になりますので、その中で色々と内容について詳細をとということになるかと思えます。

また、色々なご意見をいただきながら、よりよいもの、あま市に即したものを作っていきたいと思っています。3年間の計画ですので、やはり内容を色々と精査しながらということになると思えますので、計画策定まで、委員の皆様のご協力をお願い致します。

今後ともよろしくお願ひいたします

本日はありがとうございました。

以上で、本日の『あま市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会』を閉会いたします。